科目ナンバリング							
授業科目名<英訳>	哲学Ⅰ Philosophy I			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 教授　戸田　剛文		
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	哲学・思想(基礎)			使用言語	日本語
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・開講期	2024・前期	曜時限	火5	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

テーマ：世界について

　哲学は、われわれの身の回りにある多くの問題を考えるが、しばしば、その問題を考える際に、われわれがどのようなことを前提にしているのかという、われわれ自身の思考の枠組みを考察しながら、個別の問題に取り組もうとする。そしてその作業はまた、さらにどのような前提がそこにあるのかということを問題にする、というように深く物事を探り続けていかなければならないことが多い。その作業は、結局のところ、われわれが生きている世界をどのようなものとして考えるのかという問題に関わってくる。

　そこでこの講義では、地理的でも歴史的でもない観点から、世界というものがどのようなものであるのかという考えを通して、その中でわれわれがどのように考え生きていくべきかについて考えて見る。

[到達目標]

・ある問題を考えるときに、しばしばわれわれが無批判に前提している前提が存在していることを意識し、自分の思考それ自体とより深く向き合うことを学ぶ。

・哲学者の考えと向き合うことにより、知識を広げるだけでなく、どのようにそれら他者の思考を捉え直すのかということを学ぶことにより、教養を高める。

[授業計画と内容]

講義ではあるが、学生との対話を通して、修正を行うため、大まかのテーマで記す。

1．導入
2-4.　主観的な世界と客観的な世界
5-6.　関連する哲学史１
5-7.　他者
8-10. 科学
11-12.　関連する哲学史２
13-14.　世界について

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

期末試験によって判定する。

哲学Ⅰ(2)へ続く↓↓↓

哲学Ⅰ(2)

[教科書]

使用しない
プリントを配布し、それに即して講義を進める。

[参考書等]

（参考書）
戸田剛文『世界について』（岩波書店）ISBN:978-4005006755

[授業外学修（予習・復習）等]

・講義で扱う哲学者に関する最低限の知識（代表的な著作名など）を頭に入れたうえで授業に臨むこと。
・復習に際しては、授業内容をたんに反復して覚えるだけではなく、哲学者たちの主張を自分なりに批判的に捉えることにも挑戦してほしい。

[その他（オフィスアワー等）]